

# 道づくりだより

第39号

2011.5 島根県道づくり調整会議



県道波佐匹見線(益田市匹見町道川)

## Contents

1. 街路事業 3・4・2横田多里線が完了!!
2. 島根県とNEXCO 西日本が包括相互協力協定を締結しました。
3. 交通安全総点検を行いました  
～みなさんと一緒に安全・快適なみちをつくれます。
4. 農山漁村活性化プロジェクト支援交付金「邑南地区」の紹介
5. 益田管内の道路情報をブログで発信★ 道路パトロール日記





## 街路事業 3・4・2横田多里線 が完了！！

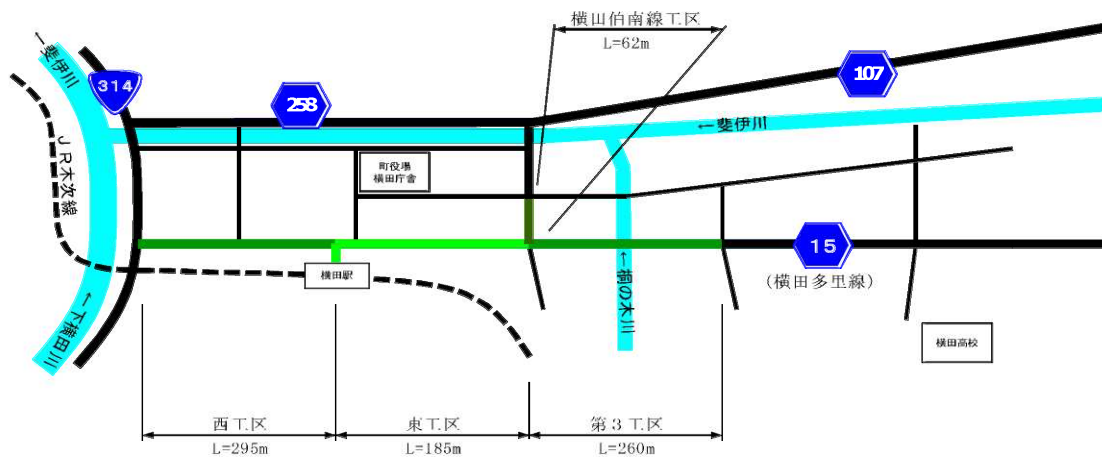
横田多里線は、旧横田町の中心部と鳥取県日南町を結び、市街地の骨格を形成する幹線道路ですが、整備前の道路幅が6m程度しかなく、十分な歩道空間も整備されていないことから、歩行者や自転車利用者の為の安全で快適な歩行空間の確保を早期に図る必要がありました。

そこで、県は交通の利便性の向上と安全な歩行空間の確保を図るとともに、電線類の地中化、街路灯などの整備による地域の魅力を活かした景観の創出を主な目的とし、平成5年度から街路事業に着手しました。この度の街路事業の完成により、これらの目的が達成されるとともに、町及び地元関係者によりJR出雲横田駅周辺の修景整備や沿道商業集積施設の建設が行われるなど、本事業はまちの活性化にも大きな効果を発揮することができました。

以下に概要をご紹介します。

### 【事業概要】

- ・事業箇所：仁多郡奥出雲町横田地内
- ・事業延長：802m
- ・道路規格：第4種 第2級
- ・道路幅員：車道部 9.0～10.0m  
歩道部 3.5m×両側  
計 16.0～17.0m
- ・事業期間：H5～H23
- ・総事業費：約4.7億円
- ・移転家屋数：103戸



# 整備状況写真

【 整備前 】



【 整備後 】



【 JR出雲横田駅前 】



【 商業集積施設 】



## 竣工式開催状況（平成23年5月28日）

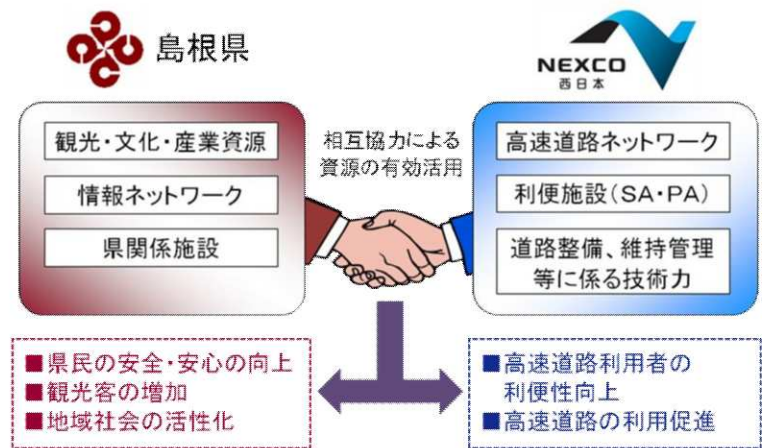
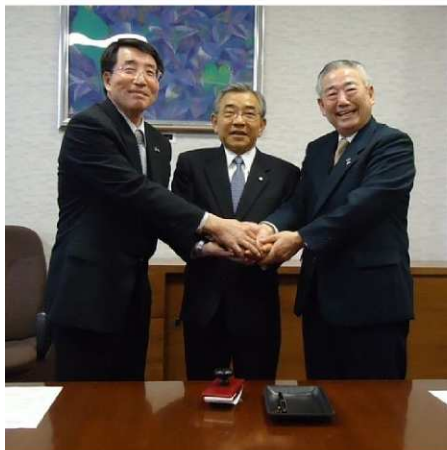




## 島根県と NEXCO 西日本が包括相互協力協定を締結しました。

4月28日、島根県（溝口善兵衛知事）と西日本高速道路㈱（西村英俊代表取締役社長）が、県民の安全と地域社会の活性化、高速道路利用者の利便性向上と利用促進を図ることを目的に、包括相互協力協定を締結しました。また、地域の安全・安心の向上の実効性を高めるため大規模災害発生時における相互協力に関する協定もあわせて締結しました。

島根県と NEXCO 西日本が相互の連携を強化し、  
双方の資源を有効に活用することにより相乗効果を生みます。



### <想定される取り組み事例>

#### 1. 地域の安全・安心の向上

- ・点検、復旧に必要な技術等の相互応援協力
- ・高速道路通行止め区間および緊急開口部を活用した車両の通行
- ・復旧、避難等に活用可能な一の一時提供や緊急資機材などの相互提供



#### 2. 地域社会の活性化

- ・観光PRイベント等の共同開催
- ・高速道路を活用したドライブ旅行の共同企画
- ・SA、PAにおける特産品や農林水産物、地元工芸品等の販売、普及促進



#### 3. その他、地域貢献等のための取り組み

- ・高速道路現場を活用した技術講習会や技術交流
- ・交通安全活動への協働取り組み



など

# 交通安全総点検を行いました みなさんと一緒に安全・快適なみちをつくりま

## 交通安全総点検とは

「交通安全総点検」は、住民の方や道路を利用する方など地域のみなさんと行政などが一体となって“誰もが安心して利用できる道路交通環境づくり”を行い、交通の安全確保を目指すものです。島根県では、平成9年の斐川町を皮切りに、これまで延べ41回おこなっています。

## 今回の点検について

今回の交通安全総点検は江津市の都野津町、二宮町で行いましたので、その点検状況についてご紹介いたします。



### ● テーマ

「児童・地域住民が安心して利用できる道路の交通安全総点検」

### ● 点検箇所

小学校等の施設があり、子どもを含む多くの市民が様々な形態により利用している道路を中心として、国道9号、県道皆井田江津線及び市道都野津神村線を点検する B コースをはじめとした4コース。

### ● 点検実施状況

実施日：平成23年5月16日（月）  
参加人数：109名（うち小学生55名）



【現地点検】

車いすに乗ってスムーズに歩道を通行できるか確かめています。



【意見交換会】

現地で点検した項目を整理して、改善が必要な箇所をまとめています。

## まとめ

今回の交通安全総点検は、津宮小学校の児童を中心として、主に通学路の危険箇所を調べました。この点検結果や改善点の提案を踏まえ、道路管理者と交通管理者は地域住民や関係機関と調整を図りながら、安心・快適な“みち”づくりを進めていきます。



# 農山漁村活性化プロジェクト支援交付金「邑南地区」の紹介

邑南地区は島根県中央部、中国山地内陸部の中央に位置し、周辺では一級河川江の川沿いの急峻な地形に開けた棚田地帯で水稲を中心とした農業が行われています。

島根県邑南町と広島県三次市作木町の県境を流れる一級河川江の川にかかる農道橋、三国橋および丹渡橋は、いずれもトラス橋であり、三国橋は昭和 49 年、丹渡橋は昭和 52 年に建設されました。

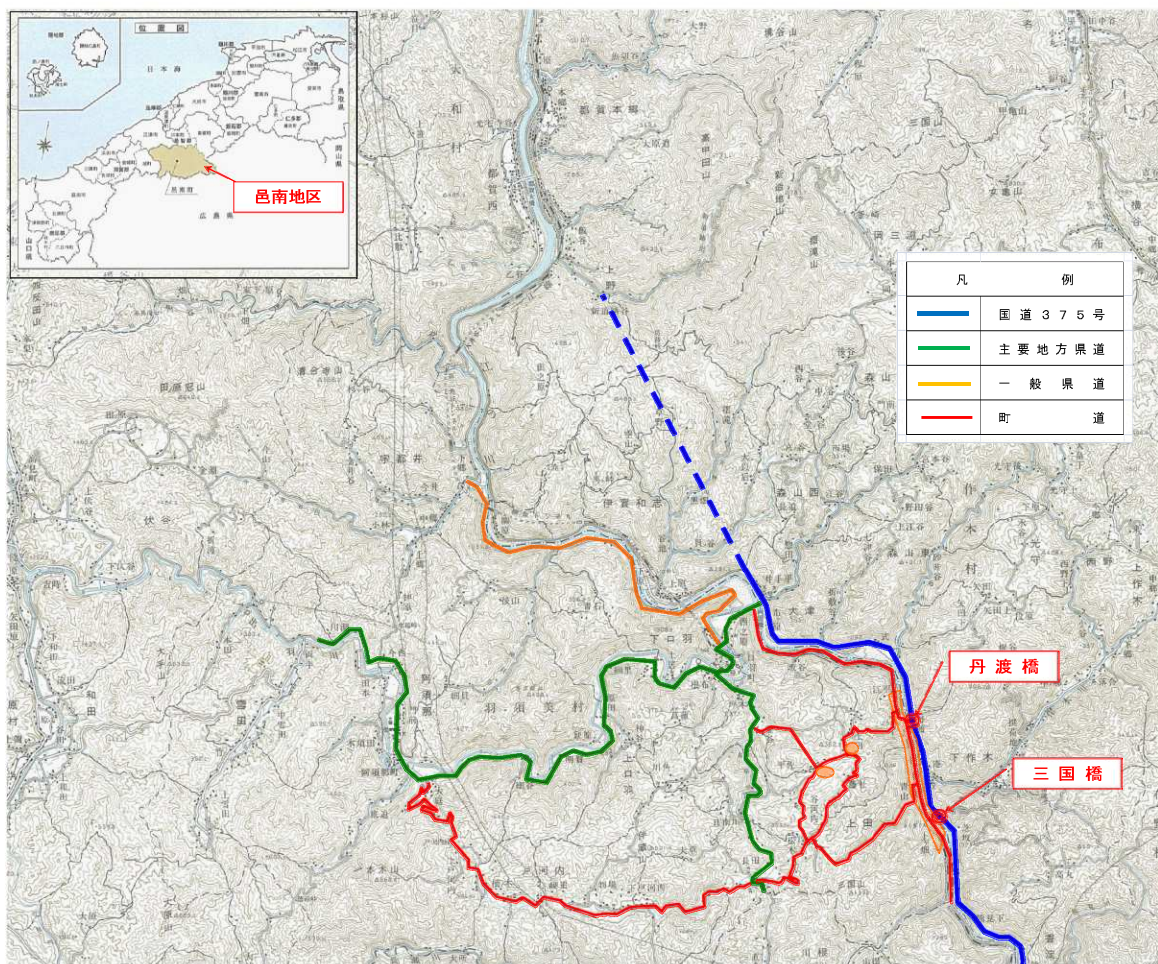
しかしながら、供用開始後 30 年以上が経過して橋梁の老朽化が進行しており、特に三国橋については可動支承の損傷と固定支承のコンクリート根巻きに割れが見られ、安全性を損なっている状況となっていました。

また、両橋梁のトラス部は塗装の劣化が進み、通行者に不安を与える外観となっていました。このため、農山漁村活性化プロジェクト支援交付金を活用して橋梁の補修および塗り替えを行うことで、橋梁性能を維持し長寿命化を図りました。

平成 21 年度に三国橋、平成 22 年度に丹渡橋の補修工事を行い、平成 23 年 3 月 17 日に両橋梁の補修工事を全て完了しました。



本農道受益地内の棚田







足場の組立状況



丹渡橋の補修工事状況  
(右岸側は広島県、左岸側は島根県)



補修後の丹渡橋（右岸側から）



補修後の丹渡橋（左岸上流側から）

・ 構造物概要

三国橋：橋長 129.9m 幅員 3.0m

丹渡橋：橋長 113.8m 幅員 4.0m

・ 事業名：農山漁村活性化プロジェクト支援交付金

・ 施工年度：平成 21, 22 年度

・ 事業費：130,000 千円

・ 事業内容：平成 21 年度 三国橋・・・橋梁再塗装、支承交換、電灯交換  
平成 22 年度 丹渡橋・・・橋梁再塗装、電灯交換

益田管内の道路情報をブログで発信☆

## 道路パトロール日記

益田県土整備事務所では、益田管内の道路情報をブログで毎日発信しています。

みなさんは道路を走る黄色い車を見たことがありますか？（右写真の車）

この車は道路の安全を確保するために、パトロールを行っています。

主に、道路上の落下物（ゴミや石、木の枝、時には動物の死骸など）を拾ったり、道路の通行に支障となる木や枝などの伐採を行うなど、道路に異常がないかをチェックしています。



その道路パトロールでの情報をブログ形式で発信しているのが『道路パトロール日記』です。このブログは平成22年の4月から始めました。



益田県土整備事務所のホームページに左のアイコンがありますので、クリックしてみてください。

[http://www.pref.shimane.lg.jp/masuda\\_kendo/jigyou/ijikanri/blog\\_cms/](http://www.pref.shimane.lg.jp/masuda_kendo/jigyou/ijikanri/blog_cms/)

道路パトロール日記の一部を紹介します。

☆四季折々の地域情報や、めずらしい事柄の紹介☆

< 2月1日 > 雪ロールケーキ



< 4月19日 > 春の雪



☆事件や事故の情報☆

< 4月14日 > 盗難？



< 4月22日 > 交通安全



ブログの内容が気になる方は是非、道路パトロール日記をご覧ください！！